

Ⅱ 調査結果の概要

〔1〕学校調査

1 幼稚園

- (1) 幼稚園数は222園(国立1園、公立148園、私立73園)で、前年度より公立が4園減少している。
 私立幼稚園を設置者別にみると、学校法人立67園(91.8%)、個人立4園(5.5%)、宗教法人立2園(2.7%)となっている(表1「園数」参照)。
- (2) 学級数は627学級で、前年度より22学級減少している。編制方式別にみると、5歳児のみの学級が280学級で最も多く、次いで4歳児のみの学級169学級、3歳児のみの学級129学級の順となっている(表1「学級数」参照)。
- (3) 園児数は12,350人(男子6,242人、女子6,108人)で、前年度より77人減少している。年齢別では、5歳が5,841人(47.3%)と最も多くなっている。(表1「園児数」参照)
 また、設置者別では、私立8,459人(68.5%)、公立3,733人(30.2%)、国立158人(1.3%)となっており、昭和62年度から連続して私立が国・公立の園児数を上回っている。
- (4) 教員数(本務者、但し教育補助員は除く)は991人(男子65人、女子926人)で、前年度より22人減少している。本務教員1人当たりの園児数は12.5人で、前年度より0.2人増加している。
- (5) 就園率は62.0%で、前年度より0.2ポイント低下している。全国平均は55.7%となっており、前年度より0.5ポイント低下している。(図1参照)

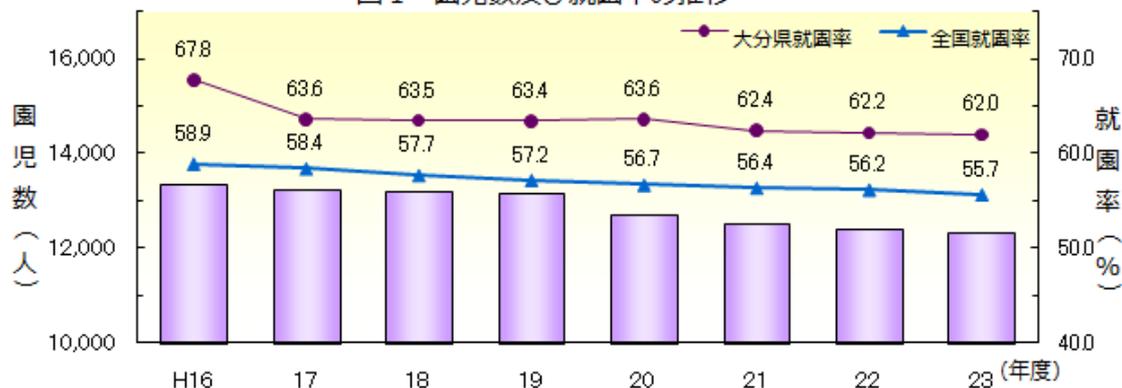
表1 幼稚園の状況

(単位:園、学級、人)

区分	園 数				学級数	園 児 数				前年度 終了者 数
	計	国立	公立	私立		計	3歳	4歳	5歳	
平成16年度	261	1	186	74	663	13,353	2,279	4,203	6,871	7,652
17	254	1	179	74	669	13,231	2,382	4,084	6,765	7,012
18	246	1	171	74	676	13,205	2,418	4,110	6,677	6,898
19	241	1	166	74	673	13,169	2,378	4,077	6,714	6,826
20	234	1	159	74	650	12,704	2,333	3,991	6,380	6,932
21	229	1	155	73	648	12,519	2,306	3,950	6,263	6,499
22	226	1	152	73	649	12,427	2,506	3,848	6,073	6,415
23	222	1	148	73	627	12,350	2,526	3,983	5,841	6,213

(学級数は0人の学級を含む)

図1 園児数及び就園率の推移



2 小学校

(1) 学校数は321校(国立1校、公立319校、私立1校)で、前年度より公立が5校減少している。

表2 設置者別学校数(小学校) (単位:校)

区 分	計	国 立	公 立			私 立
			計	本 校	分 校	
平成16年度	379	1	377	356	21	1
17	369	1	367	350	17	1
18	363	1	361	346	15	1
19	355	1	353	339	14	1
20	348	1	346	333	13	1
21	342	1	340	327	13	1
22	326	1	324	312	12	1
23	321	1	319	308	11	1

(2) 学級数は2,918学級で、前年度と同数である。

学級種別で見ると、単式学級が2,502学級、複式学級が152学級、特別支援学級が264学級で、前年度よりそれぞれ24学級減少、2学級減少、26学級増加している。また、特別支援学級の全体に占める割合は9.0%で、前年度より0.8ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は9.1学級で、前年度より0.1学級増加している。

表3 学級数(小学校) (単位:学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合(%)	1校当たりの学級数
平成16年度	3,060	2,687	188	185	6.0	8.1
17	3,015	2,647	182	186	6.2	8.2
18	3,055	2,695	171	189	6.2	8.4
19	3,027	2,660	168	199	6.6	8.5
20	2,990	2,620	163	207	6.9	8.6
21	2,950	2,577	156	217	7.4	8.6
22	2,918	2,526	154	238	8.2	9.0
23	2,918	2,502	152	264	9.0	9.1

(3) 児童数は63,239人(男子32,513人、女子30,726人)で、前年度より948人減少している。児童数は昭和58年度以降毎年減少が続いている。

1学級当たりの児童数は21.7人で、前年度より0.3人減少している。

表4 学年別児童数(小学校)

(単位:人)

区 分	計	学 年 別 児 童 数					
		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成16年度	69,264	11,292	11,421	11,258	12,032	11,596	11,665
17	68,589	11,024	11,275	11,440	11,229	12,047	11,574
18	67,904	10,856	11,034	11,295	11,456	11,223	12,040
19	66,690	10,771	10,900	11,054	11,289	11,439	11,237
20	66,321	10,906	10,779	10,894	11,024	11,290	11,428
21	65,240	10,412	10,874	10,767	10,883	11,008	11,296
22	64,187	10,313	10,411	10,855	10,743	10,867	10,998
23	63,239	10,029	10,341	10,398	10,856	10,745	10,870

(4) 平成22年度間に30日以上欠席した児童は440人で、前年度間より18人減少している。

長期欠席率は0.70%で、前年度間と同率である。

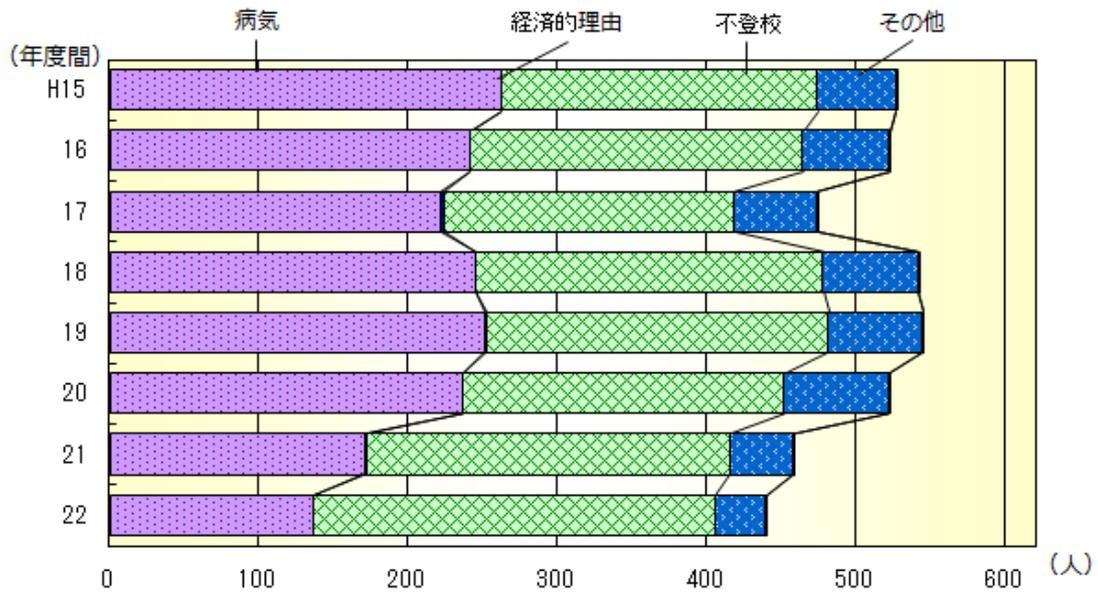
理由別にみると、不登校269人(61.1%)が最も多く、次いで病気が136人(30.9%)、その他35人(8.0%)、経済的理由0人(0%)の順となっており、前年度間よりそれぞれ26人増加、35人減少、8人減少、1人減少となっている。

表5 理由別長期欠席者数(30日以上)(小学校)

(単位:人)

区 分	計	病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	そ の 他	長 期 欠 席 率 (%)
平成15年度間	526	262	-	212	52	0.75
16	522	241	-	223	58	0.75
17	473	222	2	194	55	0.69
18	541	245	-	232	64	0.80
19	544	251	2	228	63	0.82
20	521	236	-	215	70	0.79
21	458	171	1	243	43	0.70
22	440	136	-	269	35	0.70

図2 理由別長期欠席者数（30日以上）（小学校）



(5) 教員数(本務者)は4,615人(男子1,632人、女子2,983人)で、前年度より55人増加している。男女別にみると、前年度より男子教員は22人増加し、女子教員は33人増加している。また、男女別の構成比は、男子教員35.4%、女子教員64.6%で、昭和56年度以降連続して女子教員が男子教員を上回っている。本務教員1人当たりの児童数は13.7人で、前年度より0.4人減少している。

表6 教員数(本務者)(小学校)

(単位:人)

区分	計	男	女	国立	公立	私立
平成16年度	4,875	1,778	3,097	24	4,841	10
17	4,800	1,726	3,074	24	4,767	9
18	4,745	1,713	3,032	24	4,711	10
19	4,718	1,696	3,022	24	4,683	11
20	4,693	1,660	3,033	25	4,655	13
21	4,587	1,603	2,984	25	4,547	15
22	4,560	1,610	2,950	25	4,520	15
23	4,615	1,632	2,983	25	4,573	17

3 中学校

(1) 学校数は142校（国立1校、公立136校、私立5校）で、前年度と同数である。

表7 設置者別学校数(中学校) (単位:校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立
平成16年度	151	1	146	4
17	150	1	145	4
18	151	1	145	5
19	149	1	143	5
20	148	1	142	5
21	143	1	137	5
22	142	1	136	5
23	142	1	136	5

(2) 学級数は1,247学級で、前年度より20学級増加している。

学級種別でみると、単式学級が1,126学級、特別支援学級が121学級で、前年度よりそれぞれ3学級減少、23学級増加となっている。また、特別支援学級の全体に占める割合は9.7%で、前年度より1.7ポイント上昇している。

1校当たりの学級数は8.8学級で、前年度より0.2学級増加している。

なお、複式学級は、昭和49年度から該当なしとなっている。

表8 学級数(中学校) (単位:学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	特別支援学級の占める割合(%)	1校当たりの学級数
平成16年度	1,207	1,130	-	77	6.4	8.0
17	1,184	1,107	-	77	6.5	7.9
18	1,176	1,102	-	74	6.3	7.8
19	1,171	1,097	-	74	6.3	7.9
20	1,242	1,160	-	82	6.6	8.4
21	1,241	1,151	-	90	7.3	8.7
22	1,227	1,129	-	98	8.0	8.6
23	1,247	1,126	-	121	9.7	8.8

(3) 生徒数は33,384人(男子16,978人、女子16,406人)で、前年度より226人減少している。生徒数は昭和63年度以降減少傾向が続いている。

1学級当たりの生徒数は26.8人で、前年度より0.6人減少している。

表9 学年別生徒数(中学校) (単位:人)

区 分	計	学 年 別 生 徒 数		
		1 学 年	2 学 年	3 学 年
平成16年度	36,148	11,887	11,865	12,396
17	35,305	11,586	11,879	11,840
18	34,954	11,516	11,560	11,878
19	35,047	11,958	11,537	11,552
20	34,604	11,153	11,944	11,507
21	34,336	11,315	11,130	11,891
22	33,610	11,181	11,302	11,127
23	33,384	10,937	11,160	11,287

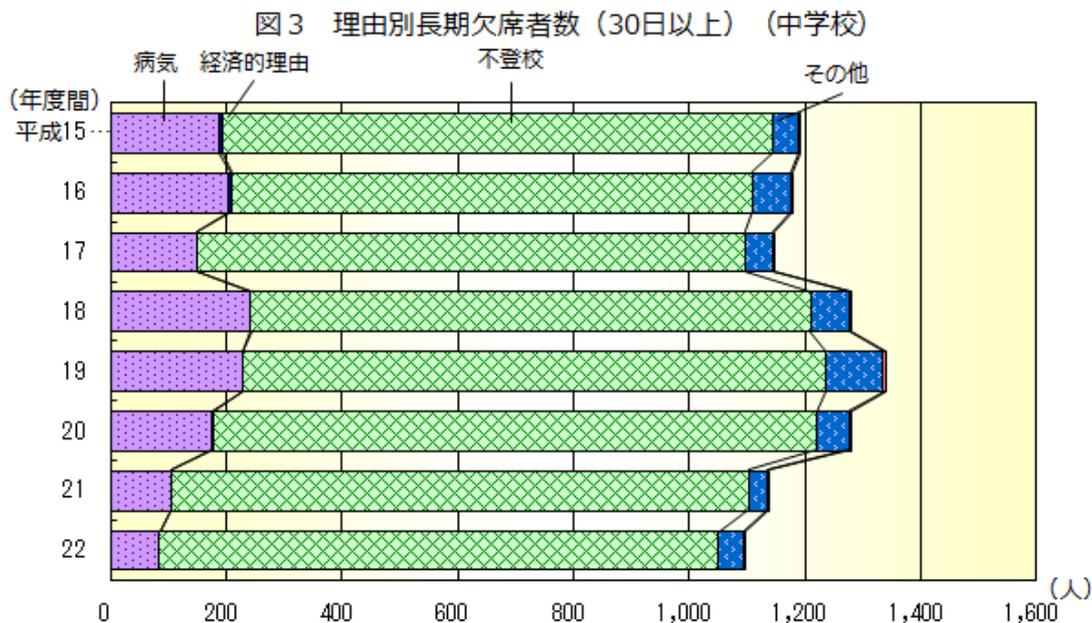
(4) 平成22年度間に30日以上欠席した生徒は1,093人で、前年度間より43人減少している。

長期欠席率は3.25%で、前年度間より0.06ポイント低下した。

理由別にみると、不登校965人(88.3%)が最も多く、次いで病気が85人(7.8%)、その他43人(3.9%)、経済的理由0人(0%)の順となっており、前年度間よりそれぞれ33人減少、20人減少、10人増加、同数となっている。

表10 理由別長期欠席者数(中学校) (単位:人)

区 分	計	病 気	経 済 的 理 由	不 登 校	そ の 他	長 期 欠 席 率 (%)
平成15年度間	1,188	188	6	949	45	3.19
16	1,177	205	6	898	68	3.26
17	1,145	149	1	947	48	3.24
18	1,278	241	2	967	68	3.66
19	1,335	228	1	1,006	100	3.81
20	1,276	176	2	1,043	55	3.69
21	1,136	105	-	998	33	3.31
22	1,093	85	-	965	43	3.25



(5) 教員数(本務者)は2,730人(男子1,611人、女子1,119人)で、前年度より9人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は11人減少し、女子教員は2人増加している。また、男女別の構成比は、男子教員59.0%、女子教員41.0%となっている。

本務教員1人当たりの生徒数は12.2人で、前年度より0.1人減少している。

表11 教員数(本務者)(中学校) (単位:人)

区分	計	男	女	国立	公立	私立
平成16年度	2,818	1,689	1,129	21	2,769	28
17	2,784	1,656	1,128	21	2,735	28
18	2,789	1,658	1,131	22	2,720	47
19	2,761	1,629	1,132	21	2,691	49
20	2,746	1,632	1,114	22	2,674	50
21	2,746	1,636	1,110	23	2,672	51
22	2,739	1,622	1,117	22	2,664	53
23	2,730	1,611	1,119	22	2,654	54

4 高等学校(全日制・定時制)

- (1) 学校数は63校(公立49校、私立14校)で、前年度より公立が2校減少している。課程別にみると、全日制57校、定時制2校、全日制・定時制併置校4校となっている。また、本校分校別にみると、本校60校、分校3校となっている。なお、公立のうち市立は1校で、他はすべて県立である。

表12 学校数(高等学校)

(単位:校)

区 分	計	公 立			私 立	
		計	全日制	定時制	併置	全日制
平成16年度	69	55	49	1	5	14
17	69	55	49	1	5	14
18	71	57	51	1	5	14
19	69	55	49	1	5	14
20	63	49	43	1	5	14
21	64	50	43	1	6	14
22	65	51	43	2	6	14
23	63	49	43	2	4	14

- (2) 学科数(本科)は103学科(普通科41、商業科15、工業科13、農業科8、看護科7、家庭科6、総合学科4、福祉科3、水産科1、その他5)で、前年度より2学科減少している。

全学科に占める割合は、普通科が39.8%と最も高く、以下商業科14.6%、工業科12.6%の順となっている(図4「学科数」参照)。

- (3) 生徒数は33,865人(本科33,384人、専攻科481人)で、前年度より314人減少している。男女別にみると、男子17,093人(本科17,012人、専攻科81人)、女子16,772人(本科16,372人、専攻科400人)となっている(表13参照)。

本科の学科別にみると、普通科が19,460人(58.3%)で最も多く、次いで工業科4,642人(13.9%)、商業科3,175人(9.5%)の順となっている(図4「生徒数」、表14参照)。

図4 学科数(本科)及び学科別生徒数(本科)の構成比(高等学校)

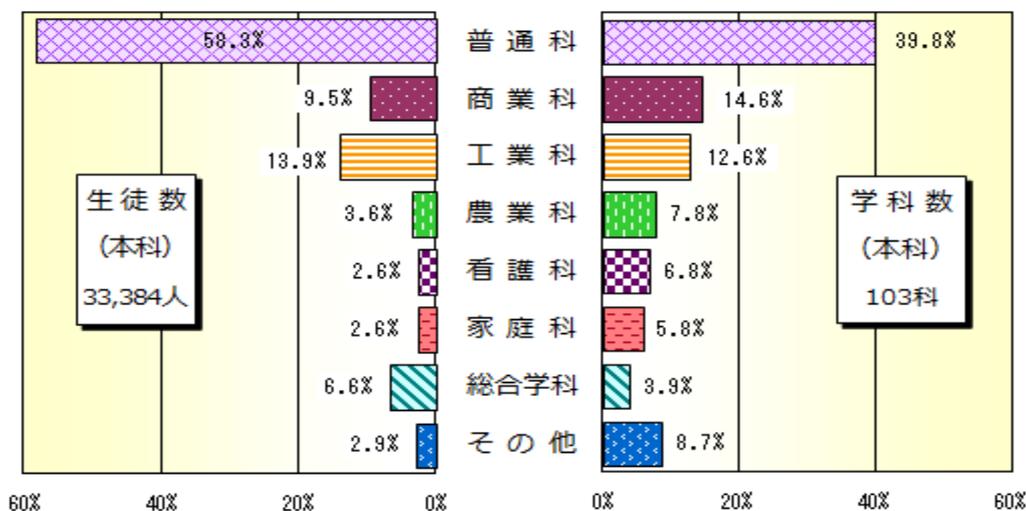


表13 学年別生徒数(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	本 科					専攻科
		計	1年	2年	3年	4年	
平成16年度	39,586	39,252	12,984	12,971	13,211	86	334
17	37,958	37,542	12,462	12,421	12,584	75	416
18	36,572	36,090	11,914	12,017	12,071	88	482
19	35,498	35,033	11,852	11,479	11,625	77	465
20	34,426	34,018	11,486	11,380	11,090	62	408
21	34,029	33,634	11,416	11,083	11,059	76	395
22	34,179	33,724	11,882	11,000	10,783	59	455
23	33,865	33,384	11,108	11,492	10,707	77	481

表14 学科別生徒数(本科)(高等学校)

(単位:人)

区 分	本科計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	福祉	総学 合科	その他
平成16年度	39,252	22,795	1,804	5,053	3,931	223	1,103	847	393	2,250	853
17	37,542	21,540	1,635	4,821	3,706	199	1,143	800	486	2,493	719
18	36,090	20,795	1,515	4,554	3,583	173	1,140	776	443	2,436	675
19	35,033	20,237	1,430	4,402	3,471	185	1,097	793	409	2,388	621
20	34,018	19,774	1,346	4,377	3,357	152	997	791	366	2,307	551
21	33,634	19,578	1,311	4,514	3,289	129	893	793	347	2,249	531
22	33,724	19,747	1,273	4,609	3,241	115	839	793	336	2,263	508
23	33,384	19,460	1,193	4,642	3,175	114	882	863	329	2,198	528

(4) 教員数(本務者)は2,770人(男子1,932人、女子838人)で、前年度より52人減少している。男女別にみると、前年度より男子教員は23人減少し、女子教員は29人減少している。また、男女別の構成比は、男子69.7%、女子30.3%となっている。
設置者別にみると、公立2,138人(77.2%)、私立632人(22.8%)となっている。

表15 教員数(本務者)(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	公 立			私 立		
		計	男	女	計	男	女
平成16年度	3,063	2,443	1,758	685	620	421	199
17	3,005	2,392	1,730	662	613	415	198
18	2,941	2,342	1,694	648	599	402	197
19	2,864	2,254	1,647	607	610	406	204
20	2,781	2,188	1,581	607	593	391	202
21	2,808	2,195	1,558	637	613	401	212
22	2,822	2,211	1,568	643	611	387	224
23	2,770	2,138	1,526	612	632	406	226

5 特別支援学校

(1) 学校数は、17校(国立1校、県立16校)で、前年度と同数になっている(表16参照)。

(2) 学級数は、368学級で、前年度より12学級増加している。

(3) 在学者数は、1,153人(男子720人、女子433人)で、前年度より27人増加している。
部別にみると、幼稚部12人、小学部333人、中学部280人、高等部528人になっている(表17参照)。

(4) 教員数(本務者)は、906人(男子365人、女子541人)で、前年度より17人増加している。

(5) 通学状況についてみると、家庭から通学している者が928人と最も多く、次いで児童福祉施設からが135人、医療機関からが57人、寄宿舍からが33人となっている。

表16 特別支援学校の状況

(単位:校、人)

区 分	特別支援学校			盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数	学校数	在学者数	本 務 教員数
平成16年度	…	…	…	1	39	54	1	53	57	14	903	724
17	…	…	…	1	40	50	1	57	60	14	922	743
18	…	…	…	1	34	48	1	53	58	14	950	765
19	16	1,040	871	…	…	…	…	…	…	…	…	…
20	16	1,064	874	…	…	…	…	…	…	…	…	…
21	17	1,087	886	…	…	…	…	…	…	…	…	…
22	17	1,126	889	…	…	…	…	…	…	…	…	…
23	17	1,153	906	…	…	…	…	…	…	…	…	…

表17 部別在学者数(特別支援学校)

(単位:人)

区 分	総 数			幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
	計	男	女				
平成19年度	1,040	646	394	22	294	270	454
20	1,064	656	408	14	299	292	459
21	1,087	676	411	16	314	289	468
22	1,126	696	430	17	320	289	500
23	1,153	720	433	12	333	280	528

6 専修学校

- (1) 学校数は、43校(公立1校、私立42校)で、前年度と同数である。
- (2) 生徒数は、5,187人(公立94人、私立5,093人)で、前年度より17人減少している。
男女別にみると、男子2,269人、女子2,918人となっている。
学科別にみると、最も多いのは医療関係2,995人(57.7%)で、次いで文化・教養関係631人(12.2%)の順となっている。
- (3) 教員数(本務者)は、399人(男子177人、女子222人)で、前年度より3人減少している。

表18 学科別生徒数(専修学校) (単位:人)

区分	合計	工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教育・社会福祉関係	商業実務関係	服飾・家政関係	文化・教養関係
平成16年度	5,308	859	-	2,678	483	327	180	263	518
17	5,492	793	-	3,048	529	284	165	216	457
18	5,653	755	-	3,155	527	236	156	206	618
19	5,328	678	-	3,071	455	163	123	208	630
20	5,130	639	70	2,998	414	147	123	149	590
21	4,933	594	76	2,875	361	143	124	148	612
22	5,204	608	94	2,949	435	190	133	128	667
23	5,187	596	94	2,995	457	197	119	98	631

7 各種学校

- (1) 学校数は、20校(公立2校、私立18校)で、前年度より3校減少している。
- (2) 生徒数は、1,713人(公立356人、私立1,357人)で、前年度より285人減少している。
男女別にみると、男子893人、女子820人となっている。
学科別にみると、最も多いのはその他(自動車操縦を含む)1,145人(66.8%)で、次いで商業実務関係311人(18.2%)の順となっている。
- (3) 教員数(本務者)は、143人(男子125人、女子18人)で、前年度より26人減少している。

表19 課程別生徒数(各種学校) (単位:人)

区分	合計	工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教育・社会福祉関係	商業実務関係	服飾・家政関係	文化・教養関係	その他
平成16年度	2,623	56	-	88	15	-	217	93	248	1,906
17	2,390	60	-	79	15	-	169	102	249	1,716
18	2,244	35	-	82	13	-	153	80	243	1,638
19	2,478	45	-	96	5	-	164	77	256	1,835
20	1,830	44	-	93	9	-	150	87	261	1,186
21	1,926	43	-	96	5	-	162	85	249	1,286
22	1,998	40	-	42	-	-	180	80	285	1,371
23	1,713	38	-	44	-	-	311	85	90	1,145

〔2〕卒業後の状況調査（平成23年3月卒業者）

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数は11,147人(男子5,694人、女子5,453人)で、前年より743人減少している。卒業生を進路別にみると、高等学校等進学者10,992人(98.61%)、専修学校(高等課程)進学者4人(0.04%)、専修学校(一般課程)等入学者7人(0.06%)、公共職業能力開発施設等入学者3人(0.03%)、就職者54人(0.48%)、その他87人(0.78%)となっている。

表20 進路別卒業生数(中学校)

(単位:人、%)

区 分	卒業生数 (A+B+C+ D+E+F)	高等学校 等進学者 A	専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	その他 F	(再掲) A,B,C,D のうち 就職者 G	高等学校 等進学率 A/T×100	就職率 就職者総 数(E+G) /T×100	県内 就職率
	T	A	B	C	D	E	F	G			
平成16年3月	12,872	12,618	45	18	8	81	102	11	98.0	0.7	92.4
17	12,414	12,218	31	6	4	69	86	20	98.4	0.7	84.3
18	11,842	11,647	28	10	9	62	86	5	98.4	0.6	92.5
19	11,885	11,683	39	13	8	73	69	5	98.3	0.7	88.5
20	11,545	11,384	2	8	4	66	81	3	98.6	0.6	91.3
21	11,511	11,350	5	2	4	59	91	9	98.6	0.6	92.6
22	11,890	11,722	2	3	1	51	111	1	98.6	0.4	82.7
23	11,147	10,992	4	7	3	54	87	7	98.6	0.5	86.9

(2) 高等学校等進学者数は10,992人(男子5,599人、女子5,393人)で、前年より730人減少している。進路区分別にみると、高等学校本科10,775人(うち全日制男子5,327人、女子5,233人、定時制男子64人、女子70人、通信制男子36人、女子45人)、高等専門学校157人(男子127人、女子30人)、特別支援学校高等部本科60人(男子45人、女子15人)となっている(表21「A」欄参照)。

高等学校等進学率は98.6%(男子98.3%、女子98.9%)で、前年と同率となっている。なお、高等学校等進学率の全国平均は98.2%(男子98.0%、女子98.5%)で、大分県は九州第4位、全国第20位の進学率となっている。

(3) 就職者総数は61人(男子44人、女子17人)で、前年より9人増加している。このうち、進学者及び入学者で就職している者は7人となっている。

就職率は0.5%で前年より0.1ポイント上昇している。また、就職率の全国平均は0.4%で、前年と同率である。

就職者総数のうち県内に就職した者は53人で、前年より10人増加している。県内就職率は86.9%で、前年より4.2ポイント上昇している。

表21 設置者別・進路別卒業生数(中学校)

(単位:人、%)

区 分	合 計			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
T 卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)	11,147	5,694	5,453	160	79	81	10,763	5,501	5,262	224	114	110
A 高等学校等進学者	10,992	5,599	5,393	160	79	81	10,609	5,406	5,203	223	114	109
計	10,775	5,427	5,348	158	78	80	10,394	5,235	5,159	223	114	109
高等学校	10,560	5,327	5,233	157	78	79	10,181	5,136	5,045	222	113	109
本科(全日制)	134	64	70	1	-	1	132	63	69	1	1	-
本科(定時制)	81	36	45	-	-	-	81	36	45	-	-	-
本科(通信制)	157	127	30	2	1	1	155	126	29	-	-	-
高等専門学校	60	45	15	-	-	-	60	45	15	-	-	-
特別支援学校・高等部本科	4	2	2	-	-	-	4	2	2	-	-	-
B 専修学校(高等課程)進学者	7	4	3	-	-	-	7	4	3	-	-	-
C 専修学校(一般課程)等入学者	3	3	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-
D 公共職業能力開発施設等入学者	54	39	15	-	-	-	54	39	15	-	-	-
E 就 職 者	87	47	40	-	-	-	86	47	39	1	-	1
F 上記以外の者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G 死 亡 ・ 不 詳	6	5	1	-	-	-	6	5	1	-	-	-
(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H Aのうち就職している者	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Dのうち就職している者	98.6	98.3	98.9	100.0	100.0	100.0	98.6	98.3	98.9	99.6	100.0	99.1
高等学校等進学率 A/T×100	0.5	0.8	0.3	-	-	-	0.6	0.8	0.3	-	-	-
就職率 就職者総数(E+H)/T×100	10,757	5,433	5,324	158	78	80	10,376	5,241	5,135	223	114	109
高等学校本科(全日・定時)への入学志願者数												

(4) 就職先を産業別にみると、第1次産業2人(3.3%)、第2次産業17人(27.9%)、第3次産業21人(34.4%)、その他21人(34.4%)となっている。前年に比べ第1次産業は同数、第2次産業は2人減少、第3次産業は8人減少、その他・不詳は19人増加となっている。

表22 産業別就職者数(中学校)

(単位:人)

区 分	計	男	女
計	40	31	9
第1次産業	2	2	-
第2次産業	17	16	1
第3次産業	21	13	8
その他・不詳	21	13	8

2 高等学校(全日制・定時制)卒業者

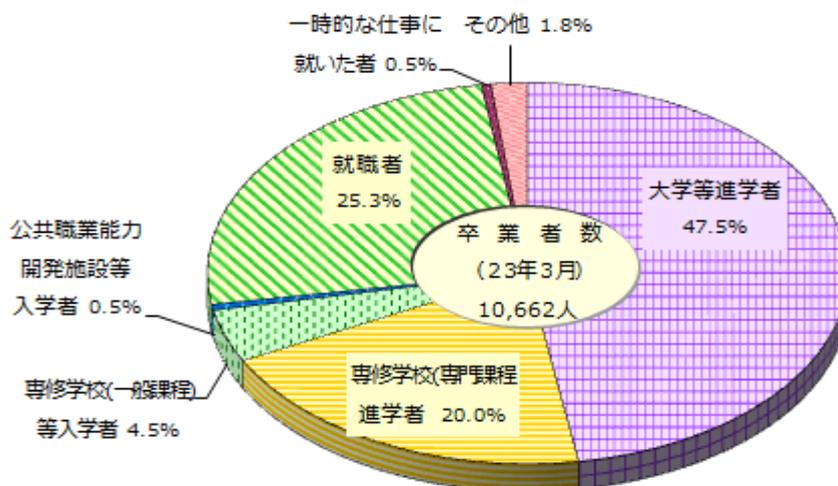
(1) 卒業生数は10,662人(男子5,323人、女子5,339人)で、前年より320人減少している。進路別内訳をみると、大学等進学者5,059人(47.5%)、専修学校(専門課程)進学者2,128人(20.0%)、専修学校(一般課程)等入学者476人(4.5%)、公共職業能力開発施設等入学者53人(0.5%)、就職者2,699人(25.3%)、一時的な仕事に就いた者51人(0.5%)、その他196人(1.8%)となっている。

表23 進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区分	卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	一時的 な仕事 に就い た者 F	その他 G	(再掲) A,B,C,D のうち 就職者 H	大学等 進学率 A/T × 100	就職率 就職者総 数(E+H) /T × 100	県内 就職率
	T	A	B	C	D	E	F	G	H			
平成16年3月	13,451	5,613	2,649	800	92	3,322	195	780	78	41.7	25.3	76.0
17	13,059	5,602	2,715	530	84	3,447	114	567	50	42.9	26.8	75.3
18	12,415	5,536	2,496	486	75	3,305	78	439	54	44.6	27.1	75.6
19	11,951	5,481	2,286	369	77	3,262	137	339	42	45.9	27.6	74.0
20	11,528	5,316	2,102	389	59	3,263	60	339	48	46.1	28.7	75.8
21	10,969	5,277	1,784	478	44	2,985	95	306	53	48.1	27.7	75.5
22	10,982	5,146	2,193	453	75	2,705	87	323	55	46.9	25.1	78.8
23	10,662	5,059	2,128	476	53	2,699	51	196	71	47.4	26.0	77.7

図5 進路別卒業生の構成比(高等学校)



(2) 大学等進学者数は5,059人(男子2,275人、女子2,784人)で、前年より87人減少している。進路区別にみると、大学学部3,982人(男子2,144人、女子1,838人)、短期大学本科912人(男子103人、女子809人)、大学・短期大学の通信教育部2人(男子2人)、大学・短期大学の別科1人(男子1人)、高等学校の専攻科162人(男子25人、女子137人)となっている(表24「A」欄参照)。

大学等進学率は47.4%(男子42.7%、女子52.1%)で、前年より0.5ポイント上昇している(図6「大学等進学率」グラフ参照)。なお、大学等進学率の全国平均は53.9%(男子51.9%、女子55.9%)で、大分県は九州第2位、全国第29位の進学率となっている。

表24 設置者別・進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	合 計			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
T 卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	10,662	5,323	5,339	8,286	4,213	4,073	2,376	1,110	1,266
A 大学等進学者	5,059	2,275	2,784	4,017	1,831	2,186	1,042	444	598
大学(学部)	3,982	2,144	1,838	3,292	1,743	1,549	690	401	289
短期大学(本科)	912	103	809	716	79	637	196	24	172
大学・短期大学の通信教育部	2	2	-	2	2	-	-	-	-
大学・短期大学の別科	1	1	-	-	-	-	1	1	-
高等学校・専攻科	162	25	137	7	7	-	155	18	137
特別支援学校・高等部専攻科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B 専修学校(専門課程)進学者	2,128	864	1,264	1,567	625	942	561	239	322
C 専修学校(一般課程)等入学者	476	284	192	374	220	154	102	64	38
D 公共職業能力開発施設等入学者	53	44	9	44	35	9	9	9	-
E 就 職 者	2,699	1,740	959	2,139	1,433	706	560	307	253
F 一時的な仕事に就いた者	51	17	34	29	13	16	22	4	18
G 上記以外の者	186	96	90	115	56	59	71	40	31
H 死 亡 ・ 不 詳	10	3	7	1	-	1	9	3	6
進学就職者等 計	71	11	60	54	7	47	17	4	13
(再掲) Aのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bのうち就職している者	45	4	41	35	3	32	10	1	9
Cのうち就職している者	21	4	17	16	3	13	5	1	4
Dのうち就職している者	5	3	2	3	1	2	2	2	-
大学等進学率 A/T×100	47.4	42.7	52.1	48.5	43.5	53.7	43.9	40.0	47.2
就職率 就職者総数(E+I)/T×100	26.0	32.9	19.1	26.5	34.2	18.5	24.3	28.0	21.0

表25 大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願状況(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願者数(現役)			大学(学部)・短期大学(本科)への進学者数			大学(学部)・短期大学(本科)進学達成率(%) B/A×100
	A		短期大学(本科)	B		短期大学(本科)	
	大学(学部)	短期大学(本科)		大学(学部)	短期大学(本科)		
平成16年3月	6,310	4,920	1,390	5,502	4,178	1,324	87.2
17	5,837	4,567	1,270	5,351	4,121	1,230	91.7
18	5,800	4,675	1,125	5,279	4,186	1,093	91.0
19	5,721	4,639	1,082	5,263	4,200	1,063	92.0
20	5,586	4,570	1,016	5,113	4,112	1,001	91.5
21	5,470	4,535	935	5,096	4,186	910	93.2
22	5,268	4,288	980	4,938	3,964	974	93.7
23	5,248	4,316	932	4,894	3,982	912	93.3

(3) 就職者総数は2,770人(男子1,751人、女子1,019人)で、前年より10人増加している。進学者及び入学者のうち就職している者は71人となっている。(表24「I」欄参照)就職率は26.0%(男子32.9%、女子19.1%)で、前年より0.9ポイント上昇している(図6「就職率」グラフ参照)。なお、就職率の全国平均は16.3%(男子19.4%、女子13.3%)で、前年より0.5ポイント上昇している。

就職率を学科別にみると、高い順に、水産科76.9%、工業科73.1%、農業科65.9%、福祉科59.1%、家庭科50.0%、商業科46.4%の順となっている(表26、図8参照)。

就職者総数のうち県内に就職した者は2,152人で、前年より22人減少し、県内就職率は77.7%と前年より1.1ポイント低下している。

表26 学科別進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人、%)

区分	卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G) T	大学等 進学者 A	専修学校 (高等課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者 E	一時的 な仕事 に就い た者 F	その他 G	(再掲) A,B,C,D のうち 就職者 H	大学等 進学率 A/T × 100	就職率 就職者総 数(E+H) /T × 100
計	10,662	5,059	2,128	476	53	2,699	51	196	71	47.4	26.0
普通科	6,310	4,016	1,214	379	39	528	24	110	22	63.6	8.7
農業科	405	36	85	3	3	263	1	14	4	8.9	65.9
工業科	1,430	166	184	7	6	1,041	5	21	4	11.6	73.1
商業科	1,027	213	305	13	-	461	14	21	16	20.7	46.4
水産科	39	7	1	1	-	30	-	-	-	17.9	76.9
家庭科	242	66	47	-	-	120	1	8	1	27.3	50.0
看護科	242	149	86	-	-	6	-	1	5	61.6	4.5
福祉科	93	19	15	4	-	52	-	3	3	20.4	59.1
総合学科	704	268	166	59	4	186	6	15	14	38.1	28.4
その他	170	119	25	10	1	12	-	3	2	70.0	8.2

図6 進学率・就職率の推移(高等学校)

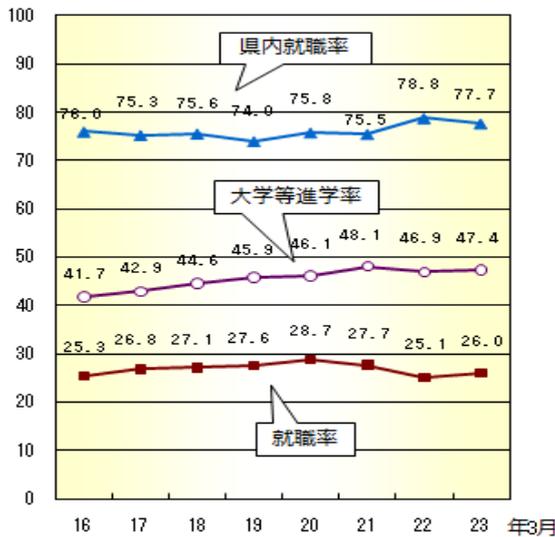


図7 学科別進学率・就職率(高等学校)

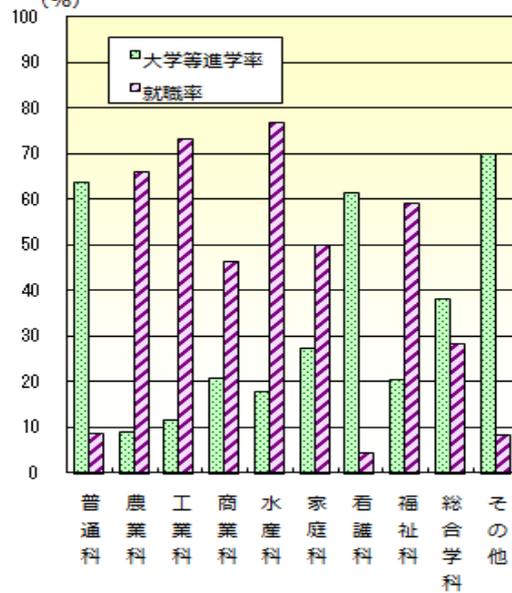


表27 地元就職率の比較(高等学校)

(単位:%)

区分	地元就職率	区分	地元就職率	区分	地元就職率	区分	地元就職率
全国	81.0	千葉	81.9	三重	88.4	徳島	73.9
北海道	91.0	東京	89.6	滋賀	89.3	香川	91.0
青森	55.8	神奈川	81.7	京都	81.4	愛媛	80.2
岩手	59.5	新潟	91.5	大阪	93.5	高知	59.3
宮城	81.6	富山	93.6	兵庫	86.4	福岡	80.6
秋田	62.8	石川	89.9	奈良	72.2	佐賀	61.6
山形	75.7	福井	88.7	和歌山	77.3	長崎	60.6
福島	77.3	山梨	88.5	鳥取	76.2	熊本	62.7
茨城	90.0	長野	90.6	島根	72.7	大分	77.7
栃木	82.3	岐阜	77.7	岡山	83.6	宮崎	59.7
群馬	90.5	静岡	93.2	広島	92.2	鹿児島	54.2
埼玉	76.6	愛知	97.1	山口	82.4	沖縄	63.2

(4) 就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が1,218人(44.0%)で最も多くなっている。

表28 職業別就職状況(高等学校)

(単位:人)

区 分	計	男	女
計	2,770	1,751	1,019
専門的・技術的職業従事者	353	174	179
事務従事者	177	30	147
販売従事者	138	46	92
サービス職業従事者	432	149	283
保安職業従事者	119	97	22
農林業従事者	27	24	3
漁業従事者	10	9	1
生産工程従事者	1,218	968	250
輸送・機械運転従事者	66	64	2
建設・採掘従事者	98	97	1
運搬・清掃等従事者	23	20	3
その他	109	73	36

(5) 就職者総数を産業別にみると、製造業が1,204人(43.5%)と最も多く、次いで医療,福祉275人(9.9%)、宿泊業,飲食サービス業243人(8.8%)の順となっている。

また、県内就職者2,152人(男子1,259人、女子893人)では、製造業が925人(43.0%)と最も多く、次いで医療,福祉252人(11.7%)、宿泊業,飲食サービス業206人(9.6%)の順となっている。

県外就職者618人(男子492人、女子126人)を就職先の都道府県別でみると、第1位が福岡県で212人(34.3%)と最も多く、次いで東京都82人(13.3%)、愛知県71人(11.5%)、大阪府51人(8.3%)の順となっている。

表29 産業別就職状況(高等学校)

(単位:人)

区 分	就職者総数			うち県内就職者		
	計	男	女	計	男	女
計	2,770	1,751	1,019	2,152	1,259	893
農業, 林業	16	15	1	16	15	1
漁業	13	11	2	11	9	2
鉱業, 採石業, 砂利採取業	5	5	-	4	4	-
建設業	231	219	12	158	146	12
製造業	1,204	929	275	925	678	247
電気・ガス・熱供給・水道業	38	33	5	15	15	-
情報通信業	18	3	15	15	1	14
運輸業, 郵便業	87	75	12	65	54	11
卸売業, 小売業	160	62	98	144	54	90
金融業, 保険業	8	1	7	7	1	6
不動産業, 物品賃貸業	5	2	3	4	1	3
学術研究, 専門・技術サービス業	20	12	8	13	5	8
宿泊業, 飲食サービス業	243	81	162	206	58	148
生活関連サービス業, 娯楽業	108	36	72	86	24	62
教育, 学習支援業	1	-	1	1	-	1
医療, 福祉	275	61	214	252	56	196
複合サービス事業	37	18	19	26	13	13
サービス業(他に分類されないもの)	93	37	56	66	26	40
公務(他に分類されるものを除く)	137	111	26	75	66	9
その他	71	40	31	63	33	30